IFRA 日本金融監査協会

The Institute of Financial Risk management and Audit

《特別企画・金融庁「内部監査の高度化」ペーパーの解説》

内部監査の高度化に向けた現状と課題
― 経営に資する監査とは何か ―

日　時	2020年　1月31日（金）　13:00～16:30（受付開始 12:30）
会　場	**法政大学　新一口坂校舎（東京都千代田区九段北3－3－9）** http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/ 市ヶ谷駅（JR、有楽町線、南北線、都営新宿線）徒歩 10 分 飯田橋駅（JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線）徒歩 10 分 九段下駅（東西線、半蔵門線、都営新宿線）徒歩 15 分
概　要	ビジネスモデルとガバナンスの同時改革が進む中で、今、内部監査は大きな転換点を迎えています。 主に営業店の成績をつけることを　目的とした準拠性監査、事務不備検査（Ver1.0）から脱却して、本部監査を中心とするリスクベース監査（Ver2.0）、あるいは、経営環境の変化に対応し、問題が起きてからではなく、問題が起きる前にフォワードルッキングな視点で警鐘を鳴らす予防的監査（Ver3.0）の実践が求められています。 この間、国際社会では、取締役会等に対する洞察、見識、経営診断を提供するなど極めて高度なコンサルティング機能を発揮する内部監査の実践が始っています（Ver4.0） 金融庁「内部監査の高度化」ペーパーの解説を通じ、経営に資する監査とは何かを考えるためのセミナーです。 **※夏季集中セミナー（8月26日）での前金融庁総合政策局長　佐々木　清隆　氏の講演をビデオ収録したものを上映します。ビデオ上映の途中で、適宜、解説を加えながら参加者と意見交換を行います。**
対　象	取締役、監査役、執行役員、部門長、シニアな管理者、ガバナンス事務局を主な対象にした連続セミナーです。各分野の権威ある専門家による講義です。
参加費用	**会員5,000円　　非会員15,000円** ※個人会員（年会費 15,000 円）、賛助会員（年賛助金1口 10,000 円、4 口以上）に登録して頂いた方は 1 回分の受講費用を無料とします。 ※金融機関の社外役員（個人会員）には すべてのセミナーを無料で提供します。
プログラム	13:00～14:00 **講演「内部監査　―　過去、現在、未来」** **講師　FFR＋代表　碓井　茂樹　氏（日本銀行金融高度化センター）** 14:15～16:30 **講演「内部監査の高度化に向けた現状と課題」※** **講師　前金融庁　総合政策局長　　佐々木　清隆　氏** **※夏季集中セミナー・8月26日の講演をビデオ収録したものを上映します。適宜、解説を加えながら参加者と意見交換を行います。**
受講証明	CIA、CFE、CISA 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します（3CPE）
申し込み	協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html

問い合わせ
IFRA事務局
E-mail　info@ifra.jp